

ホテルズ相談コーナーにご来場下さい

公益社団法人 国際観光施設協会
エコ小委員会

平成 30 年 2 月 20 日～24 日まで開催される「ホテルレストランショー」では現在、既設設備についてお困りのことあるいは検討中のことなど設備に関する相談コーナーを設けます。

つきましては、下記のごとく相談内容によって相談日を設けましたので、下記に予約して戴きご来場戴ければ幸いです。

下記に例として過去に戴いた相談の内容を記しますが、このような相談内容に該当しないことでも当協会の達人が担当者は常駐しておりますので、ご都合に合わせて来て戴いても、対応させていただきますので、ご来場をお待ちしております。

2月20日 設備システム

- ① 寿命がきている空調設備を更新したい 旅館に合った省エネシステムへの変換
⇒ファンコイル空調から個別空調への変換
⇒ファンコイル空調と個別空調のメリット・デメリット
⇒ファンコイル空調設備の省エネ⇒過大な循環ポンプによる浪費
- ② 寿命がきている冷温水発生機やボイラ・温水器を更新したいのだが何が良いのか
- ③ ボイラ・温水機の運転方法が間違っている
- ④ 換気が悪いので直したい⇒客室、厨房、トイレの換気の改善
- ⑤ 給湯設備は無駄が多い
- ⑥ 旅館にはどのような給水方式が良いか
- ⑦ 水圧不足と加圧ポンプ方式の問題点
- ⑧ 暖房が利きすぎる
- ⑨ 機械や配管の音でクレームがある

2月21日 配管・ポンプ・計測

- ① 漏水が頻発しているの⇒給水管、給湯管、冷水管、排水管
- ② 赤い水が出る時がある
- ③ どんな配管が良いのか：
⇒配管選定の条件：現場作業が少ない、火を使わない、簡単な接続、耐久性施工性
⇒配管材の特徴と使い方
- ④ 排水管の流れが悪い（詰まり）⇒排水管勾配が悪い、管内洗浄ができない
- ⑤ 省エネ型の加圧ポンプへの変換による省エネ
- ⑥ 過大な給湯循環ポンプを見直そう
- ⑦ 給湯設備の浪費が多い⇒給湯使用量の計測
⇒既設配管に流量計（計測器）を取り付けて省エネを図る

- ⑧ トイレを新しくした
⇒衛生器具の省エネ⇒古い便器は多量の水を使う

2月22日 基礎電力・LED 照明

- ① 深夜の電気使用量（基礎電力）を減らし契約電力を減らす
⇒ 循環ポンプが基礎電力を押し上げている
⇒、排気ファンの消し忘れ、照明に間引き
⇒ 深夜の巡回で基礎電力を減らす
- ② LED 照明の導入順序
- ③ LED の正しい使い方
- ④ 見える化による省エネ

2月23日 浴場設備

- ① 浴場設備は無駄が多い
⇒ 浴槽循環ポンプの電力使用量を減らす（ポンプ回転数制御）と発停制御
⇒ 気泡風呂ポンプは利用者を感じて運転する（ブロー発停制御）
⇒ 露天風呂の省エネ法
- ② 浴場清掃時間の短縮と浴槽の湯張りの留意点
- ③ ろ過機の最適逆洗→逆洗は浴槽水を放流→逆洗間隔の考え方
- ④ 間違いだらけの温泉設備：温泉の有効利用
⇒温泉だけで浴槽湯張りをするために温泉を貯留する
⇒各浴槽への温泉量を測って温泉熱で湯温を維持知る
⇒温泉の熱を使う
- ⑤ 正しい浴槽水の消毒とレジオネラ対策
- ⑥ 露天風呂付客室を創るための留意点

予約連絡先：エコ小委員会委員長：佐々山茂 E-mail:ssasayama@s-arch. cp. jp 090-6120-0634
同副委員長：小川正晃 E-mail:mogawa@mpd. biglobe. ne. jp 090-1853-2884